

2 年

内容解説資料

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
ユニット 上級生として、どんな自分でいたい？				
4 月 (2 週)	【内容項目を限定しない】 1 道徳の学習を始めよう	道徳で何を学ぶのか、どのように学ぶのかについて考えさせながら、1 年間の道徳の学びの見通しをもたせ、これからの学びを広げたり、深めたりしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1 年間の道徳科の時間の中で、特に考えたいことや学びたいことは、何だろう。 1 中学 1 年のときの道徳の学習を振り返る。 ○中学 1 年の学習で、心に残っていることを「まなびの記録」に書きましょう。 2 教科書 6～11 ページを読んで、これからの道徳授業の見通しをもつ。 ○教科書 8・9 ページを読み、自分が大切だと思うキーワードを 22 の中から五つ選びましょう。付箋に書き、それを四つの視点に分類して、気づいたことを発表しましょう。 ◎この 1 年間で、特に考えていきたい、学んでいきたい、もっと伸ばしていきたいと思うキーワードを「まなびの記録」に書き、それを選んだ理由をグループで紹介し合しましょう。 ○教科書 10・11 ページの「道徳 道案内」を読んで、1 年間の学習のまとめりやテーマを確認しましょう。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 大切にしている自分の感じ方・考え方、これから伸ばしていきたい心について整理し、友達の見聞を聞くことで、自分と違う他者の感じ方・考え方に気づき、自分の考えを広げているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 何を学ぶか、どのように学ぶかを自分なりに考え、授業で大切にしたいことについての見通しをもてているか。
4 月 (3 週)	【A(1) 自主、自律、自由と責任】 2 カラカラカラ ★いじめ問題／法教育	電車の中で転がる空き缶を拾うか迷う主人公の姿を通して、自ら考えて行動するとはどういうことかについて考えさせ、物事を自主的に考え、誠実に実行しようとする判断力を育てる。	自ら考えて行動するとは、どういうことだろう。 1 したほうが良いとわかっているのにできなかった経験を話し合う。 2 「カラカラカラ」を読んで考える。 ○男の人と目が合ったとき、達也が視線をそらしたのは、どんな思いがあったからでしょう。 ◎男の人の背中を目で追いかけていたとき、達也は、どんなことを考えていたでしょう。 ○自ら考えて行動するとは、どういうことでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 友達との関係性、周りの人への影響、自分の気持ちなど、自ら考えて行動するときには、さまざまな観点を考えながら判断していくことについて、考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の経験や主人公の姿から、自ら考え判断することの難しさを、自分に引きつけて考えているか。
4 月 (4 週)	【A(4) 希望と勇気、克己と強い意志】 3 アイヌの歌を歌いたい ★社会科／音楽科／キャリア教育／伝統文化教育	本物のアイヌ民謡を歌えるようになりたいという目標を実現したアイヌ民謡歌手の川上さんの姿から、何かをやり遂げようとするとき、その根底にあるのはどんな思いかを考えさせ、より高い目標をもち、困難や失敗を乗り越えてやり遂げようとする心情を育てる。	何かをやり遂げようとするとき、その根底には、どんな思いがあるだろう。 1 アイヌ民謡を視聴し、感想を出し合う。 2 「アイヌの歌を歌いたい」を読んで考える。 ○アイヌ文化を紹介するイベントに出演したとき、川上さんは、どんな考えだったのでしょうか。 ◎川上さんの、「誰もが楽しめるようなライブをしたい」という考えは、どんな思いから生まれたのでしょうか。 ○何かをやり遂げようとするとき、その根底には、どんな思いがあるでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 困難や失敗を乗り越えて努力しようという意志の根底にあるものについて、川上さんの思いや母の言葉など、さまざまな側面から考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 川上さんの姿と自分の考えの重なるところ、重ならないところを見つめながら、自分の思いをかなえるために必要な努力の在り方について考えているか。

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
5 月 (2 週)	【B(9)相互理解、寛容】 4 ジコチュウ ★特別活動(学級活動)／いじめ問題	クラスメートの言動を自己中心的だと決めつけていた生徒の物語を通して、考え方や立場の違いを理解し合うためにはどんなことが大切なのかを考えさせ、互いの考えを伝え合い、それぞれの立場を思いやって尊重しようとする実践意欲と態度を育てる。	考え方や立場の違いを理解し合うためには、どんなことが大切なのだろう。 1 「ジコチュウ」という言葉をどのような場面で相手に使っているかを振り返る。 2 「ジコチュウ」を読んで考える。 ○「私」は、佐々木君のどんなことに対して、「ジコチュウ」だと思っていたのでしょうか。 ◎手紙を読んだ「私」は、佐々木君に、どんな言葉をかけようと考えたのでしょうか。 ○考え方や立場の違いを理解し合うためには、どんなことが大切なののでしょうか。 3 「まなびの記録」に記入する。 ＜チャレンジ 演じて考えよう＞ 手紙を読んだ「私」は、佐々木君に、どんな言葉をかけようと考えただろう。 ①「私」と佐々木君になって、翌日、「私」が佐々木君に声をかけている場面を演じてみましょう。 ②演じているのを見ていた人は、どんなことを感じたかを発表しましょう。 ③演じた人は、演じていたときに、どんな気持ちになったかを発表しましょう。 ④考え方や立場の違いを理解し合うためには、どんなことが大切なのでしょう。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 相手と理解し合うために必要なことを、それぞれの立場で考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の経験を振り返りながら、互いの考えや意見を伝え合い、理解し合っていくことの大切さを自分のこととして考えているか。
5 月 (3 週)	【D(19)生命の尊さ】 5 命が生まれるそのときに ★保健体育科／技術・家庭科 ／図書館活用／キャリア教育	詩「いのちの音」と、出産を撮影するフォトグラファーの文章や写真を通して、「生きている」ことの尊さについて考えさせ、かけがえのない生命を尊重しようとする心情を育てる。	生きていることの尊さについて、考えよう。 1 「生きているなあ」と実感するのはどんなときかを考える。 2 「命が生まれるそのときに」を読んで考える。 ○「いのちの音」を読んで、思ったことや感じたことを発表し合いましょう。 ◎「どんなときも『生きている』と感じる姿を見て尊いと思う自分でありたい。」という言葉には、繁延さんのどんな思いが込められているのでしょうか。 ○生きていることの尊さについて、考えましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 詩や繁延さんの思いや写真に触れ、「生きている」ことの尊さについて、命の有限性や偶然性、連続性など、さまざまな角度から考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 筆者の考えを知り、自分の経験を振り返るなどして、「生きている」ことの尊さや、自分にとって自他の命を大切にすることはどういうことかについて考えているか。

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
5 月 (4 週)	【B(6) 思いやり、感謝】 6 気づかなかったこと	人々の嫌な面ばかりを見ていた生徒が、周りにあふれる思いやりに気づく姿を描いた漫画を通して、日々の生活で人と関わりながら生きていくのに大切なことは何かを考えさせ、他者への思いやりや感謝の気持ちをもちとらえる心育を育てる。	日々の生活で、人と関わりながら生きていくのに大切なことは、何だろう。 1 人の悪いところに目が向いてしまうときについて考える。 2 「気づかなかったこと」を読んで考える。 ○「こんな世の中、大嫌い。」と思っていた、「私」の心の中を想像しましょう。 ◎「私」が気がついた「すごいこと」とは、何でしょう。 ○日々の生活で、人と関わりながら生きていくのに大切なことは、何でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 人と関わる時に大切なことについて、人を思いやる人、思いやりを受ける人の両面から考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の思いや経験を振り返り、日々の生活の中でどんな人に支えられているかについて、考えているか。
やってみよう 感情をマネジメントしてみよう				

ユニット いじめを許さない心について考える				
6 月 (1 週)	【A(3) 向上心、個性の伸長】 7 嫌われるのを恐れる気持ち ★いじめ問題	他人に嫌われることを恐れ、本心を表に出せないことに悩む生徒の相談を通して、自分らしく生きるとはどのようなことを考えさせ、自己を見つめ、弱さも自分の特長であることを肯定的に受け止め、その特長を伸ばしてよりよく生きようとする実践意欲と態度を育てる。	自分らしく生きるとは、どういうことだろう。 1 自分の性格を嫌だと思ったことがあるか、どんなところが嫌かを振り返る。 2 「嫌われるのを恐れる気持ち」を読んで考える。 ○「嫌われるのを恐れる」ということは、人間の生き方として、ひきょうで臆病なことなのではないか。下の図（「そうだと思う。」「そうだと思わない。」の数直線）の、自分の考えと合う位置に矢印を書き込み、理由と一しよに発表しましょう。 ○あなたは、この手紙を書いた「私」に共感できるところがあるでしょうか。それは、どんなところでしょう。 ○この手紙を書いた「私」に、あなたの考えを伝えたとしたら、どんなことを伝えますか。 ◎あなたは、自分らしく生きるとは、どういうことだと感じたでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 個性には、その人の短所・弱さ、長所・強さなど、さまざまな側面が含まれているということを、肯定的に考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 「私」の悩みと自分の個性の捉え方や考え方を比べながら、これからの生き方を考えているか。

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
6 月 (2 週)	【C(11) 公正、公平、社会正義】 8 明日、みんなで着よう ★いじめ問題／社会参画に関 する教育／福祉に関する教育	「ピンクシャツデー」といういじめ反対運動を世界に 広めたカナダの生徒たちの実話を通して、誰もが安心 して過ごせる社会にするためには、どんなことが大切 かについて考えさせ、いじめや差別、偏見のない社会 を実現していこうとする実践意欲と態度を育てる。	誰もが安心して過ごせる社会にするためには、どんなことが大切なのだろう。 1 「ピンクシャツデー」について紹介する。 2 「明日、みんなで着よう」を読んで考える。 ○学校がピンク色に染まったのは、誰の、どのような思いがあったか らでしょう。 ◎学校がピンク色で染まったのを見て、前日にいじめられていた男子 生徒は、どんなことを思ったでしょう。 ○誰もが安心して過ごせる社会にするためには、どんなことが大切で しょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 「ピンクシャツデー」の始まりの行動を知り、誰もが安心して過ごせる社会をつくるために大切なこ とについて、いじめや差別を許さない心、そのための行動や周囲との協力など、さまざまな側面か ら考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 誰もが安心して過ごせる社会にするために、自分にできることは何かと考えているか。
6 月 (3 週)	【B(8) 友情、信頼】 9 「いじり」って（まなびを プラス） ★いじめ問題	「いじり」について話し合うことを通して、友情を育 むために大切なことは何かを考えさせ、相手の個性を 認め、相手に対する敬愛をもとに、よりよい関係を築 こうとする判断力を育てる。	友情を育むために大切なことは、何だろう。 1 「いじり」という言葉に対して、プラスとマイナス、どちらのイメー ジをもつか、クラスの傾向を確認する。 2 『「いじり」って』を読んで考える。 ○あなたが思う「いじり」とは、どんな行為や状況のことでしょう。 ○次の問いに答えながら、もう一度、「いじり」とは何なのか、話し合 いましょう。 ①いじりといじめは、違うか。 ②いじられる人が、嫌な顔をしていなければ、問題ないのか。 ③その場の雰囲気明るくなるなら、いじりはいいことか。 ④人を選んでいじりをしていないか。 ⑤いじりは、仲がいい証拠と思うか。 ⑥いじりは、その場限りと思うか。 ⑦いじりがエスカレートすることはないか。 ⑧あなたのいじりで楽しい思いをするのは誰か。 ◎友情を育むために大切なことは、何でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 教材に示された八つの観点で友達と「いじり」について話し合い、さまざまな側面からいじめやい じりについて、考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 「いじり」を見たり、「いじり」をしてしまったりした経験などから、友達とよりよい関係をつくっていく ことについて考えているか。

ユニット よりよい学校生活を送るためには？

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
6月 (4週)	【C(15)よりよい学校生活、集団生活の充実】 10 テニス部の危機 ★いじめ問題／キャリア教育	テニス部の活動方針を巡って対立した生徒の話を通して、集団の一員として、よりよくあるために大切なことは何かを考えさせ、集団として活動する意義と、よりよい集団であるためにどうすればよいかを考える判断力を育てる。	集団の一員として、よりよくあるために大切なことは、何だろう。 1 自分のクラスや部活の目標を確かめ、発表する。 2 「テニス部の危機」を読んで考える。 ○テニス部の危機を乗り越えるために、白石さんと木戸さんは、どうすればよいでしょう。次のステップに沿って考えてみましょう。 ①白石さんと木戸さん、それぞれの思いを洗い出す。 ②①で洗い出したことをもとに、解決策を考える。 ③②で考えた解決策を検討する。 ◎よりよい集団の一員として、どのような考えをもつことが大切なのでしょう。①から③で話し合ってきたことをもとに、考えましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 白石さん、木戸さん双方の考え方や行動に触れ、よりよい集団であるために、集団の一員としての在り方や、集団で活動する意義について、考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分が所属する集団に対する思いを見つめたり、登場人物の姿から自分の考え方や言動を見つめたりするなどして、自分が集団の一員としてよりよくあることについて考えているか。
7月 (1週)	【B(8)友情、信頼】 11 松葉づえ ★いじめ問題	松葉づえを突いて生活する転校生に親切にしていたクラスメートたちが、しだいに態度を変えてしまう姿を通して、「友情」とはどういうものかを考えさせ、心から信頼し、助け合える友達関係を築いていこうとする心情を育てる。	「友情」とは、どういうものだろう。 1 友達がいてよかったと思った経験を出し合う。 2 「松葉づえ」を読んで考える。 ○将棋を指した後、大野君の感謝の言葉を、「僕」が素直な気持ちで聞けなかったのは、どんな思いがあったからでしょう。 ◎伊藤君の言葉が「僕」の心に大きく響いたとき、「僕」はどんなことを考えていたでしょう。 ○「友情」とは、どういうものだと思いますか。 3 「まなびの記録」に記入する。 <チャレンジ 問いを立てよう> みんなで考えたい問いを作り、その問いに向き合おう。 ①「松葉づえ」を読んで、どんなことを考えたいと思いましたか。「問い」の形で表してみましょう。 ②グループになって、一人一人が考えた問いを発表し合ひましょう。それらをもとに、グループで問いを練りあげて、「みんなで考えられたらおもしろいな。」と思える問いを作りましょう。 ③作った問いについてグループで話し合い、自分たちなりの答えを考えましょう。どんな考えが出たかを学級で発表し、さらに質問し合ひて、考えを深めましょう。 ④「友情」とは、どのようなものなのでしょう。①から③までに考えてきたことをもとに、考えましょう。 ⑤①で考えた、あなた自身の問いに立ち戻りましょう。あなたなりの答えを見つけることはできましたか。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 登場人物の思いに触れ、友達を信頼したり、互いの悩みや葛藤を理解し合うことの難しさや、競い合い、高め合うことのよさなどを話し合いながら考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分と友達との関係性を思い浮かべながら、友情について考えているか。

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
7 月 (2 週)	【D(22)よりよく生きる喜び】 12 人って、本当は？ ★国語科／社会科	孟子の「性善説」と荀子の「性悪説」を通して、人のもつ強さや弱さを見つめながら、よりよく生きるために大切にしたいことを考えさせ、自分の生き方をよりよいものにしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	自分のもつ強さや弱さを見つめながら、よりよく生きるために大切にしたいことを考えよう。 1 人間の心には、どんな面があるかを考える。 2 「人って、本当は？」を読んで考える。 ○あなたは、孟子と荀子の考え方のどちらのほうに、より納得がいくでしょうか。下の図のように矢印で示し、理由といっしょに発表しましょう。 ◎孟子、荀子の考えをもとに、自分の生き方を見つめてみましょう。あなたは、よりよく生きるために、どんなことを大切にしたいですか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 孟子と荀子の考え方をもとに友達と話し合うことで、人のもつ強さや弱さ、そして弱さを乗り越えようとする心などについて考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 孟子や荀子の考え方を、具体的な自分の経験や言動につなげて考え、自分の強さや弱さ、よりよく生きる道について、考えているか。

ユニット 社会の一員として働くとは？				
9 月 (1 週)	【B(7)礼儀】 13 礼儀は何のため ★特別活動（学校行事）／図書 館活用／キャリア教育	登場人物が二つの場面で考えたことを通して、礼儀にはどんな心が表れるのかを考えさせ、礼儀の意義を考えた言動をしようとする判断力を育てる。	礼儀には、どんな心が表れるのだろうか。 1 今、自分は「礼儀」をどのようなものだと考えているか、考える。 2 「礼儀は何のため」を読んで考える。 ○❶で、実波さんは、どんなことに疑問を抱いているのでしょうか。 ○❶を通して、あなたは、挨拶とは、どのようなものだと感じたでしょうか。 ○❷で、実波さんは、どんなことに疑問を抱いているのでしょうか。 ○❷を通して、あなたは、挨拶とは、どのようなものだと感じたでしょうか。 ◎礼儀には、どんな心が表れるのでしょうか。❶❷で考えたことをもとに、考えましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 礼儀には、時と場に応じて、さまざまな表現のしかたや受け止め方があることについて考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の日常を振り返り、相手のことを大切に思い、時と場に応じた適切な言動ができているかを考えているか。
9 月 (2 週)	【C(13)勤労】 14 段ボールベッドへの思い ★特別活動（学校行事）／キャ リア教育／社会参画に関する 教育／防災教育	避難者の健康を考えて段ボールベッドを考案し、設計図を無償で公表した会社の人の話を通して、働くことのさまざまな意義について考えさせ、勤労を通じて社会に貢献しようとする実践意欲と態度を育てる。	働くことのさまざまな意義について、考えよう。 1 人は何のために働くのか、これまでに考えてきたことを振り返る。 2 「段ボールベッドへの思い」を読んで考える。 ○段ボールを作る会社の人が大事にしていることの中で、印象に残ったのは、どんなことですか。 ◎あなたが、将来働くときに大切にしたいのは、どんなことですか。 ○働くことのさまざまな意義について、考えましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 友達と話し合い、働くことの意義について、商品開発や商品への責任、社会貢献など、さまざまな側面から考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 働くことの意義についてさまざまな面から考え、その意義を自分の考えとつなげ、将来、自分も社会の一員として働くことについて考えているか。

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
9 月 (3 週)	【C(12) 社会参画、公共の精神】 15 我が町の消防団 ★キャリア教育／社会参画に関する教育／伝統文化教育／防災教育	消防団に参加する巻出さんの姿を通して、社会の一員として地域に関わっていくには、どんなことが大切なのかについて考えさせ、自分が暮らす地域や社会の中で、協力し合って生きていこうとする心情を育てる。	社会の一員として地域に関わっていくには、どんなことが大切なのだろう。 1 地域の方が取り組んでいる活動にどんなものがあるかを出し合う。 2 「我が町の消防団」を読んで考える。 ○巻出さんが消防団に参加したとき、初めは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎巻出さんの「誇り」は、どんな思いでできているのでしょうか。 ○社会の一員として地域に関わっていくには、どんなことが大切なのだろう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 巻出さんの思いを知り、友達と話し合いながら、地域に対する思いや活動のやりがい、その難しさなどさまざまな観点で考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 巻出さんの消防団への思いを知り、自分の生き方として、社会の中でどんなことができるかと考えているか。
9 月 (4 週)	【D(20) 自然愛護】 16 僕の職場は富士山です ★図書館活用／共生／環境教育／キャリア教育／社会参画に関する教育／法教育	富士山のガイドをする近藤光一さんが自身の活動や思いについて述べた文章を通して、自然を守るとはということかについて考えさせ、自然の崇高さを感じ、自然環境を大切にすることの意義を理解しようとする心情を育てる。	自然を守るとは、どういうことだろう。 1 富士山に対するイメージや自然からもたらされる恵みについて共有する。 2 「僕の職場は富士山です」を読んで考える。 ○近藤さんが、登山客にごみを入れる袋を渡さないのは、どんな思いがあるからでしょう。 ◎毎日きれいな水が飲めるのをあたりまえだと思っていたときの近藤さんと、今の近藤さんの、富士山に対する思いの違いを考えましょう。 ○自然を守るとは、どういうことでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 環境保全活動をする筆者の思いを知り、学級で話し合うことで、自然を守るための行動について、さまざまな考え方があることに気づいているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 筆者の考えを受け止め、自分にとって、自然を守る意義や意味は何かを考えているか。
コラム 環境 国立公園を楽しもう				
なんだろう なんだろう「ゆるす」って、なんだろう。 【B(6) 思いやり、感謝／B(9) 相互理解、寛容】 家庭学習や朝の読書の時間などを活用して、「なんだろう なんだろう」を読み、「ゆるす」とは何なのか、考えてみる。 やってみよう 今日の「てつがく」				

ユニット 情報モラルについて考える

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
10 月 (1 週)	【A(2) 節度、節制】 17 夢中になるのは悪いこと？ ★保健体育科／技術・家庭科 ／健康教育／情報モラル	ネット依存に関する解説やオンラインゲームに夢中になる生徒の物語を通して、インターネットとうまく付き合っていくための習慣について考えさせ、節度を守り、節制を心がけた生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	インターネットとうまく付き合っていくための習慣について考えよう。 1 (まなびの準備) 自分のインターネットの利用状況について振り返る。 2 「夢中になるのは悪いこと？」を読んで考える。 ○インターネットの利用により、日常生活に支障を来していることはありませんか。教科書 85 ページ（まなびの準備）で書き出した、インターネットの利用を見直して、考えてみましょう。 ○「私」にとって、バレーボールとインターネットの違いは、何でしょう。 ○あなたなら、このような状態になった「私」に、どんなアドバイスをしますか。 ◎インターネットとうまく付き合っていくための習慣について考えましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 節度を守り、節制を心がけた生活を送るために、依存に至る脳の仕組みや、依存しそうな人の心の動きなどを参考に、考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ネット依存の文章や資料などを通して、インターネットとの望ましい関わり方について自分の生活を振り返って考えているか。
10 月 (2 週)	【B(9) 相互理解、寛容】 18 見えない誰かと（まなびをプラス） ★技術・家庭科／いじめ問題 ／情報モラル	同じサッカーチームを応援する立場ながら、インターネット上で批判し合う A さんと B さんの事例を通して、人とのコミュニケーションの取り方について考えさせ、相手の立場や考えを理解し、適切に考えを伝えようとする実践意欲と態度を育てる。	人とのコミュニケーションの取り方について、考えよう。 1 インターネット上で、誤解や擦れ違いを経験したことについて、振り返る。 2 「見えない誰かと」を読んで考える。 ○A さんと B さんは、どうしてこのような状況になったのでしょうか。どんなところに原因があるのか、インターネットを介したコミュニケーションの特性も踏まえて、考えましょう。 ○その後の A さんは、自分と意見が合わない人を、全てブロックするようになりました。A さんのこのような考え方や行動の、メリットとデメリットを考えましょう。 ◎これからの時代を生きる一人として、他者とコミュニケーションを取るときには、どのような考え方が必要でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 A さんと B さん、それぞれの考えを想像し、インターネット上で、他者とコミュニケーションを取るときの難しさや配慮しなければならないことについて、対面でのコミュニケーションと比較しながら考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 インターネットの利用者として、自分の立場や考えをインターネット上でも理解してもらうための適切な伝え方や対応について、考えているか。
ユニット よりよい社会をつくるためには？				
10 月 (3 週)	【D(19) 生命の尊さ】 19 つながる命 ★図書館活用／福祉に関する教育／法教育	脳死となった女児の両親が、女児の臓器提供を決断したことを取り上げた新聞記事を通して、「命」について考えさせ、かけがえない生命を尊重しようとする心情を育てる。	命について、考えよう。 1 臓器移植について確認する。 2 「つながる命」を読んで考える。 ○A ちゃんの家族は、どんな思いで臓器提供することを決めたのでしょうか。 ◎「A ちゃんが繋いだその命」という言葉には、お父さんのどんな思いが込められているでしょう。 ○今日考えたことをもとに、命について、考えましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 A ちゃんの両親をはじめ、臓器提供を受ける人やその家族の思いを想像するなどして、命とはどういうものかについて、さまざまな角度から考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 A ちゃんの両親の思いに触れ、自分の経験や思いを見つめながら、自分にとって命とはどういうものかについて考えているか。

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
10月 (4週)	【C(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度】 20 木桶仕込みのしょうゆを伝える ★技術・家庭科／キャリア教育／食育／伝統文化教育	昔ながらの方法で醤油造りや木桶作りに取り組み続ける山本さんの考えを通して、伝統的な文化を受け継いでいくために大切なのはどんなことかを考えさせ、我が国の伝統と文化を継承し発展させていこうとする心情を育てる。	伝統的な文化を受け継いでいくために大切なのは、どんなことだろう。 1 日本の伝統や文化について考える。 2 「木桶仕込みのしょうゆを伝える」を読んで考える。 ○山本さんは、昔ながらのしょうゆ造りや木桶作りの、どんなところに魅力を感じているでしょう。 ◎山本さんが、しょうゆ造りと共に伝えたいのは、どんなことでしょう。 ○伝統的な文化を受け継いでいくために大切なのは、どんなことでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 友達と話し合いながら、我が国の伝統や文化を受け継いでいくためにはどんなことが大切かについて、さまざまな考えがあることに気づいているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 山本さんの醤油造りにかける思いや取り組みを知り、文化を引き継ぐことの大切さについて考えを深めているか。
11月 (1週)	【C(10) 遵法精神、公德心】 21 民主主義と多数決の近くて遠い関係 ★社会科／特別活動（学級活動）／キャリア教育／社会参画に関する教育／法教育	民主主義における多数決の考え方について知り、集団や社会で何かを決めようとするときに大切なことは何かを考えさせ、自他の権利を大切にしたい法やまじりの在り方を理解し、それらを進んで守ろうとする判断力を育てる。	集団や社会で何かを決めようとするときに大切なことは、何だろう。 1 学級で何かを決定するときに、どんな方法で決定しているかを思い起こす。 2 「民主主義と多数決の近くて遠い関係」を読んで考える。 ○『不思議の国のアリス』のほうが、みんなにとって望ましいのは、どんな考えからでしょう。 ◎「好きな案」と「みんなにとって望ましい案」との違いは、何でしょう。 ○集団や社会で何かを決めようとするときに大切なことは、何でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 民主主義における多数決の在り方について理解しながら、自分にはなかった新たな視点で、集団の中での物事の決め方について考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 学校生活を振り返るなどしながら、少数意見を大切にすることの意義を自分とのつながりの中で考えているか。
11月 (2週)	【C(10) 遵法精神、公德心】 22 砂漠でサバイバル（まなびをプラス） ★特別活動（学級活動）	不時着した砂漠から生還するために役立つものを話し合いで決める活動を通して、複数の人と話し合って何かを決めることの意義や効果について考えさせ、自分も議論に参加し、互いの考えを尊重し、決めたことに対して、責任をもって従う実践意欲と態度を育てる。	複数の人と話し合って何かを決めることの意義や効果について、考えを深めよう。 1 前の時間に学んだ、全体にとってよりよい案を考える話し合いの大切さを確認する。 2 「砂漠でサバイバル」を読んで考える。 ○次の手順で考えていきましょう。 ①12の品物を役立つ順に順位をつける。 ②各自で考えた順位を、グループで発表し合い、グループでの順位を決める。 ③全員が納得する話し合いができたか、グループで振り返る。 ◎今日の学びで気づいたことや感じたことは、どんなことでしょう。 ○複数の人と話し合って何かを決めることの意義や効果について、考えを深めましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 他者や少数の意見を大切にし尊重しながら、納得できる結論を導き出す話し合いの意義について、考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 普段の生活の中で、少数意見も大切にしたい話し合いができていくかについて振り返っているか。

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
11月 (3週)	【C(16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度】 23 私の町 ★社会参画に関する教育／伝統文化教育	郷土の祭りや町並みなどに対する生徒の思いを通して、ふるさとを思う心について考えさせ、郷土の伝統と文化を継承することに努めようとする心情を育てる。	ふるさとを思う心について、考えよう。 1 自分の住む地域の特色や地域行事などについて共有する。 2 「私の町」を読んで考える。 ○観光客に声をかけられた後、家の中の梁と柱がいつもと違って見えた、「私」の心の中を想像しましょう。 ◎あなたの住む地域には、どんな伝統や文化があるでしょう。それらを守り発展させるために大切なことは、何でしょう。 ○ふるさとを思う心とは、どういう心でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 「私」の故郷に対する考えの変化を、観光客の言葉や、行事の在り方の変化、町の様子的変化など、さまざまな観点で考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の住む地域の伝統や文化を守り、発展させていくことについて、これまでの在り方、これからの在り方などの観点で考えているか。
11月 (4週)	【B(9)相互理解、寛容】 24 北川さんの悩み ★図書館活用／社会参画に関する教育／福祉に関する教育	地域清掃への取り組みについて異なる考え方の二人が問題解決した話を通して、立場の異なる人と関わるときに大切なことは何かについて考えさせ、互いの考えを真摯に伝え合い、相互理解に努める判断力を育てる。	立場の異なる人と関わるときに大切なことは、何だろう。 1 立場や考え方が異なることで、誰かと対立した経験を思い出す。 2 「北川さんの悩み」を読んで考える。 ○北川さんと聞さんの言い分を整理しましょう。 ○このトラブルを解決するために、北川さんと聞さんは、どんな話し合いをしたのでしょうか。二人の気持ちを想像しながら、実際に話し合ってみましょう。 ○話し合った結果、あなたは、お互いがわかり合うためには、どんなことに気をつけたいと思いましたか。 ◎立場の異なる相手と関わるときに大切なことは、何でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 自分の主張の伝え方や、相手の考えを受け入れる難しさなどについて、それぞれの立場から考え、互いに譲り合える点を見いだす大切さについて考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 これまで立場や考え方の異なる他者に対して、どのように接してきたのかを振り返り、これからどんなことを大切に關わっていかうかと考えているか。

ユニット 共に生きるために大切なことは？				
12月 (1週)	【C(18)国際理解、国際貢献】 25 境界線を溶かすチョコレート ★社会科／共生／キャリア教育／国際理解教育	ガーナでチョコレート作りを産業にしたいと奮闘する田口愛さんの姿を通して、他国の人々と共に生きていくのに大切なことは何かを考えさせ、他国を尊重し、国際的視野に立って世界の発展に寄与しようという心情を育てる。	他国の人々と共に生きていくのに大切なことは、何だろう。 1 チョコレートの製造などについて、知っていることを共有する。 2 「境界線を溶かすチョコレート」を読んで考える。 ○「チョコレート？ この辺りにはないよ。」と言われたとき、田口さんが感じたショックは、どのようなものだったのでしょうか。 ◎「境界線を溶かすチョコレート」という言葉には、田口さんの、どんな思いが込められているでしょう。 ○他国の人々と共に生きていくのに大切なことは、何でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 田口さんやチョコレート作りに関わっているガーナのさまざまな人々の思いから、共生していくことの難しさやすばらしさについて考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 田口さんが活動にかける思いを知り、自分と世界のつながりを意識しながら、国際貢献の意義について考えているか。

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
12月 (2週)	【C(11)公正、公平、社会正義】 26 カメルーン生まれ、日本育ち ★社会科／図書館活用／いじめ問題／共生／国際理解教育	自身の経験から、偏見について問うている漫画を通して、差別や偏見のない社会をつくるために大切なことは何かを考えさせ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会を実現しようとする判断力を育てる。	差別や偏見のない社会をつくるために大切なことは、何だろう。 1 「偏見」という言葉に対する自分のイメージを確認する。 2 「カメルーン生まれ、日本育ち」を読んで考える。 ○偏見とは、どういうものでしょう。 ○この話を読んで、あなたがいちばん心に残ったのは、どんなことでしょう。 ○あなたも、会ったことがない人に思い込みや偏見を抱き、決めつけてしまったことはないでしょうか。それは、どんなときだったでしょう。 ◎誰もが偏見をもたない社会が実現できたとき、私たちの社会は、どんな社会になると思いますか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 自分の身の回りがあるさまざまな偏見に気づき、友達と話し合う中で、差別や偏見に対するさまざまな考えに触れ、差別や偏見に対する考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 今までの自分を振り返り、ものの見方や考え方の偏りに気づき、それを乗り越えるために、社会の一員として自分に何ができるかと考えているか。
12月 (3週)	【C(11)公正、公平、社会正義】 27 「尊重」の本質を探ろう (まなびをプラス) ★いじめ問題／共生	教科書に示された九つの問いをヒントに、「尊重」の本質について他者と語り合うことを通して、社会の中で他者とよりよく関わっていくことについて考えさせ、一人一人が尊重される社会をつくるための判断力を育てる。	「尊重」の本質について友達といっしょに考え、社会の中で、他者とよりよく関わっていくことにつなげよう。 1 尊重という言葉の意味を共有する。 2 「『尊重』の本質を探ろう」を読んで考える。 ○次の手順で、「尊重」とはどのようなものか、その本質について考えてみましょう。 ①グループになって、自分は、どんなときに「尊重できた。」と思ったか、または、どんなときに「尊重された。」と感じたか、経験を出し合う。 ②グループで出し合った経験に、何か共通することがないか、キーワードを考えてみる。 ③②で話し合ったことをもとに、みんなが納得できる「尊重」の本質を、グループでまとめる。 ○「尊重」の本質についてみんなで考えた結果、新たに発見したのは、どんなことでしょう。 ◎一人一人が尊重される社会とは、どのような社会でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 自分と他者との考えの違いを考えながら、これまで気づけなかった「尊重」の本質について考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 みんなが納得できる「『尊重』とは何か」という答えを創り上げることで、自分の考えを深めているか。
コラム 人権 マイノリティの問題はみんなの問題				
ユニット 自分と向き合うとは？				
1月 (2週)	【A(3)向上心、個性の伸長】 28 優しさの光線 ★図書館活用／いじめ問題／キャリア教育／健康教育	将来の夢が見えず、自信を失っている生徒の心を描いた物語を通して、自分のよさを見つめさせ、向上心をもち、個性を伸ばしていこうとする心情を育てる。	自分のよさを見つめよう。 1 将来に対する楽しみや不安を共有する。 2 「優しさの光線」を読んで考える。 ○将来の夢について、「まだ、わからないんです。」と答えたとき、翔は、どんな気持ちだったでしょう。 ◎空を見上げたとき、翔は、どんなことを考えていたでしょう。 ○自分のよさを見つめましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 登場人物の心の変化を共感的に捉え、個性のありようや、個性の受け止め方など、個性についてさまざまな観点から考え、自分の「よさ」を見つめることの大切さについて、考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の個性を見つめ、自分のよさを大切にしようと考えているか。

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的発問◎）	評価の視点
1 月 (3 週)	【A(5) 真理の探究、創造】 29 スカイツリーにかけた夢 ★社会科／数学科／図書館活用／キャリア教育／伝統文化教育	東京スカイツリーの設計士の、物事を追究する姿を通して、新しいものを生み出していくときに大切なことは何かについて考えさせ、真理を探究し、新しいものを生み出そうとする心情を育てる。	新しいものを生み出していくときに大切なことは、何だろう。 1 スカイツリーについて、知っていることを出し合う。 2 「スカイツリーにかけた夢」を読んで考える。 ○東京スカイツリー建設の依頼が来たとき、吉野さんは、どんなことを考えたでしょう。 ◎吉野さんが、厳しい条件に合わせ、新しいものを造りあげたのは、どんな思いに支えられたからでしょう。 ○新しいものを生み出していくときに大切なことは、何でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 新しいものを生み出す原動力には、さまざまな思いが含まれていることについて考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 新しいものを生み出す生き方について、これまでの自分の経験や、これからの自分の生き方に引きつけて考えているか。
1 月 (4 週)	【D(22) よりよく生きる喜び】 30 遠く離れた人に会いたい ★共生／キャリア教育／福祉に関する教育	分身ロボット「OriHime」を開発した吉藤健太郎さんについて書かれた文章から、自分の弱さと向き合い生きていくことについて考えさせ、弱さを乗り越え、よりよく生きていこうとする心情を育てる。	自分の弱さと向き合い、生きていくことについて、考えよう。 1 「ここが自分の弱さだなあ」と思ったことについて振り返る。 2 「遠く離れた人に会いたい」を読んで考える。 ○吉藤さんが孤独から抜け出すことができたのは、どんなことに気がついたからでしょう。 ◎吉藤さんが、「自分が生きていく理由」を見いだすことができたのは、どうしてでしょう。 ○自分の弱さと向き合い、生きていくことについて、考えましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 弱さを乗り越えるために大切なことについて、自分の心を見つめたり、他者と関わることで気づけることを大切にしたり、自分の好きなことを見つげたりするなど、さまざまな観点で考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 日々の中で感じる自分の弱さや、その弱さを乗り越えようとする気持ちを振り返り、よりよく生きることについて考えているか。
ユニット よりよい生き方をめざすためには？				
2 月 (1 週)	【D(21) 感動、畏敬の念】 31 宇宙の始まりに思いを寄せて ★理科／図書館活用／キャリア教育	天文学者の大内正巳さんが、新しい天体を発見したときの思いや、宇宙との出会いについて述べた文章を通して、「感動する心」を見つめさせ、人間の力を超えるものに対する感動や畏敬の念を大切にしようとする心情を育てる。	感動する心を見つめよう。 1 ヒミコの想像図を見て、感想を出し合う。 2 「宇宙の始まりに思いを寄せて」を読んで考える。 ○あなたがこれまでに感動したことを思い出しましょう。あなたの心を動かしたのは、どのようなものですか。 ◎感動は、人に、どんな力を与えようと思いますか。 ○感動する心を見つめましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 感動が人に与える力について、大内さんの姿や自分の経験、友達との意見交流を踏まえ、さまざまな角度から考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 自分の感動体験を振り返ったり、自分の感動する心を見つめたりするなどして、生きていくうえで感動する心の大切さについて考えているか。
2 月 (2 週)	【C(14) 家族愛、家庭生活の充実】 32 異なり記念日 ★技術・家庭科／図書館活用／福祉に関する教育	「異なり記念日」に込めた筆者の家族に対する思いを通して、家族のつながりとはどんなものかについて考えさせ、家族の在り方を見つめ、よりよい家族関係を築いていこうとする心情を育てる。	家族のつながりとは、どんなものだろう。 1 自らの考える家族のよさについて振り返る。 2 「異なり記念日」を読んで考える。 ○陽道さんは、立ち尽くしていた「永い数秒」の間、どんなことを思っていたでしょう。 ◎陽道さんは、どんな考えで「異なり記念日」という言葉を使ったのでしょうか。 ○家族のつながりとは、どんなものなのでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 教材に描かれた家族の在り方や、話し合いを通して知った友達の家族に対する考え方などを踏まえ、さまざまな視点から、家族の在り方について考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 普段の生活を振り返り、家族への思いを見つめ、家族の一員としての自分の役割などを改めて考えているか。

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★)〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的発問◎）	評価の視点
2 月 (3 週)	【A(1) 自主、自律、自由と責任】 33 二番目の悪者 ★技術・家庭科／図書館活用 ／いじめ問題／情報モラル	金のライオンが意図的に仕組んだうそを、ただ受け入れ広めてしまった動物たちの物語を通して、何かを判断するときはどんなことを大切にすればよいかについて考えさせ、自分の行動を自分の意志で考え、その結果に責任をもとうとする判断力を育てる。	何かを判断するときは、どんなことを大切にすればよいだろう。 1 情報を得て発信するとき、その情報の正しさを判断できているかを振り返る。 2 「二番目の悪者」を読んで考える。 ○二番目の悪者とは、誰だと思いますか。 ◎この国の動物たちのどんな心が、二番目の悪者を生んだのでしょうか。 ○何かを判断するときは、どんなことを大切にすればよいでしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 多数派に流されたり、他からの意見にただ従ったりしてしまう弱さを認め、自分で考え、判断し、行動することの難しさや大切さについて考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 これまでの自分を振り返り、自分の判断に基づいて何かを決めることの難しさについて考えているか。
3 月 (1 週)	【D(19) 生命の尊さ】 34 泣きすぎてはいけない ★図書館活用	亡くなった祖父から孫へのメッセージを通して、「生きる」ということについて考えさせ、自分の命の大切さを自覚し、かけがえのない生命を尊重しようとする心情を育てる。	「生きる」ということについて、考えよう。 1 自分の命はどんなものにつながっているか、想起する。 2 「泣きすぎてはいけない」を読んで考える。 ○「おじいさんから もらっていた／命の バトン」とは、どのようなものでしょう。 ◎「泣いてもいいけど／泣きすぎてはいけない」(教科書 168 ページ 4・5 行目) という言葉には、どんな思いが込められているでしょう。 ○「生きる」ということについて、考えましょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 「生きる」ということについて、自分の大切さ、命とそのつながり、命のかけがえのなさなど、さまざまな角度から考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 「私」の思いに触れ、自分の命の尊さを見つめたいうえで、自分はどうか生きたいかについて考えているか。
3 月 (2 週)	【内容項目を限定しない】 35 一年間の学びを振り返ろう ★伝統文化教育	これまで記入した「まなびの記録」や花火師の栞井の子さんのルールから、1 年間の道徳で学んだことを振り返り、これからの自分の生き方について考えを深め、学んだことを生かしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	この 1 年間で学んだことを振り返ろう。 1 第 1 教材を見ながら、本時の目的を確認する。 2 「まなびの記録」を見返し、1 年間の道徳の授業を振り返る。 ○この 1 年間で、特に心に残った学びを三つ挙げ、どうして心に残ったのかを書いてみましょう。 ○自分はこの 1 年間でどのように成長したか、今の自分を見つめてみましょう。 ◎これからの自分について考えましょう。 3 自分のルールを作る。 ○次の栞井さんのルールを参考にして、「がんばりたい」「大切にしたい」と思ったことをかなえるための、「自分のルール」を作ってみましょう。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 1 年間の自分の変化・成長や、今後がんばりたいこと・大切にしたいことなど、さまざまな角度から自身の学びを振り返り、自己評価しているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 1 年間の自分の変化・成長や、今後がんばりたいこと・大切にしたいことについて、自分の思いを見つめたり、「自分のルール」を作ったりすることで、よりよく生きていくことについて考えているか。
付 録	【B(8) 友情、信頼】 泣いた赤おに ★図書館活用／いじめ問題	赤おにと青おにの友情を描いた物語を通して、「本当の友達」とはどのようなものかを考えさせ、他者と友情、信頼を築いていこうとする実践意欲と態度を育てる。 小学校での既習の物語を通して、自らの考え方の変化や成長を確かめ、自己肯定感を育てる。	「本当の友達」とは、どんなものだろう。 1 小学生のときの学習を振り返る。 2 「泣いた赤おに」を読んで考える。 ○あなたにとって、友達とは、どんな人のことでしょう。 ○青おにのはり紙を読んだとき、赤おには、どんなことを考えていたでしょう。 ◎青おには、赤おににとって、「本当の友達」といえるのでしょうか。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 話し合いを通して、「本当の友達」についてのさまざまな考え方を聞き、自分の見方や考え方を広げたり深めたりしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 赤おに・青おにの「友情」の示し方を自分に置き換えて考え、「友達」へのこれまでの接し方や関わり方を見直しているか。

月 (週)	内容項目・教材名 〔他教科・領域や 現代的な課題等との関わり (★) 〕	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
付 録	【C(10) 遵法精神、公德心】 闇の中の炎 ★法教育	既存の芸術作品を参考にして自分の作品を描いたことに後ろめたさを感じている生徒の物語を通して、法やきまりを守る心の源について考えさせ、規則を守って行動しようとする実践意欲と態度を育てる。	法やきまりを守る心の源とは、何だろう。 1 夏休みや冬休みの自由研究やポスターなど、何かを参考に取り組んだ経験を振り返る。 2 「闇の中の炎」を読んで考える。 ○理沙が、「これでいいんだ。」と自分に言い聞かせたのは、どんな思いからでしょう。 ◎理沙の「自分がだめと思ったらだめなんだ。」という言葉には、どんな思いが込められているのでしょうか。 ○法やきまりを守る心の源とは、何でしょう。 3 「まなびの記録」に記入する。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 法やきまりに従わないことで生じる、良心の呵責や周囲への影響など、さまざまな問題について考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 主人公の思いに触れ、自らの規範意識について振り返ることで、自分が法やきまりを守ることにについて考えているか。